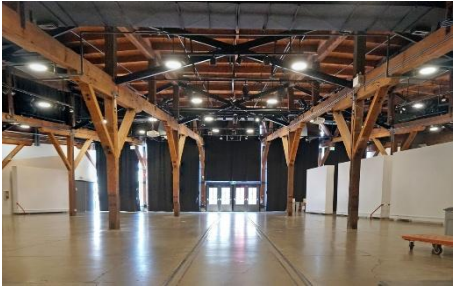


■After		ラウンドハウス			
建築名称 下段: 英語名		Roundhouse Community Arts & Recreation Centre 建築URL			
建築用途		大分類 集会施設	小分類 コミュニティーセンター		
設計者		設計事務			
所在地		181 Roundhouse Mews (Corner of Davie & Pacific) Vancouver, BC V6Z 2W3 Google Map			
改修年		元建築の竣工年	1888年		
建築規模 構造・階数・面積					
掲載書誌		コア東京 2020年6月号			
賞・選定					
主な関連法規、条例、助成金 等					
関連組織 等					
資料等		資料のURL			
■Before		鉄道車両操車場		概要 before 蒸気機関車の操車場として使用されていたが、蒸気機関車の終焉と共に使用されず廃墟状態になっていた。	
建築名称					
建築用途		大分類 交通施設	小分類 操車場		
■写真 Before		Engine 374 Pavilionに掲示されていた操車場の写真		After 多目的スタジオに転用された元操車場の車庫部分	
					
撮影者 提供者		撮影者 撮影: 桐原武志		After バンクーバーで初めて乗客を乗せて走った機関車が展示されているEngine 374 Pavilion。	
		撮影者 撮影: 桐原武志			
■関連タグ/リノベーションキーワード		用途変更、痕跡、増築			
■リノベーション内容		大陸間横断鉄道機関車の車庫として建設された操車場を地域のコミュニティーセンター及び列車の展示施設にリノベーション。広場の中央に有った転車台部分は撤去されているが、転車台の痕跡がわかるデザインでベンチと重機を模したテントが架けられ休憩場所となっている。床は転車台から周囲の車庫に向けて敷かれていた線路をイメージさせる放射状のデザインがされている。広場を囲む列車の車庫は地域のコミュニティー施設となり当時の木造小屋組みを活かした多目的なスタジオとして使用されている。過って操車場内の車庫に収容されていた列車の展示は車庫部分ではなく、隣接して新たに増築された展示施設「Engine 374 Pavilion」に関連資料と共に展示されている。			
■備考					
■作成者 氏名／所属		桐原武志／Free JIA再生部会		作成協力者 小林克弘／東京都立大学名誉教授	整理番号 No212